

B社様(パルプ・紙・紙加工品メーカー)

“ 現状分析と改善提案、両方に期待しています ”

社名	B社様(パルプ・紙・紙加工品メーカー)
事例概要	● 業務課題 可視化サービス
導入期間	約2か月

思うように進まない業務の効率化や働き方改革。合理化を進めようとしてもどこから手をつけていいのかわからない、という悩みを持っている企業様も多いです。マイクロメイツでは低負荷・短期間で組織内の業務を漏れなく抽出し、検討材料を提示。働き方改革をお手伝いしていきます。

成果

業務課題 可視化サービス
(業務一覧構造図、業務分析結果、業務フロー図など)

○ お客様の声

導入の背景 ▶ 進まない「現状分析」の打破へ

弊社で問題となっていたのが、受発注に関する作業です。業務量が多く慢性的に残業も発生しており、これまでにはAI-OCRを導入しましたが、うまくいきませんでした。また過去に何回か社内で「現状分析」を行いましたが、一向に改善が進んでいるようには見えませんでした。会社としてもお客様への対応向上へ舵を取るため、業務の合理化を図るにはどうすればいいのかわからず、頭を悩ませていました。

サービス導入の決め手 ▶ 適切な「提案」を行うというスタンス

マイクロメイツさんの「情報システムを販売することが前提ではない」というスタンスが魅力的でした。「業務課題 可視化サービス」ではクライアントの会社の目標や現状分析等をすり合わせ、適切な情報システムを提案、場合によっては情報システム導入以外の改善策の提案をしていただけという内容でしたので、弊社としても大きなブレイクスルーになると思い、ご依頼いたしました。

実施内容と導入効果 ▶ 定量・定性的なデータの可視化

今回の「業務課題 可視化サービス」では、定量・定性的なデータとして課題を確認することができました。またそれまで思い込んでいた課題が、実は他の点で問題があることもわかりました。弊社の場合は、結果として

- 各部門の役割の見直し
- 受注体制の再編成の検討
- 対象範囲を広げてのIT化模索

と、まずは組織の改編を視野に入れるような結果となりました。

今後に向けて ▶ 改善策の提案にも期待

これまでは漠然としていた問題点が、データとしてアウトプットされてよかったです。まずは「業務課題 可視化サービス」にてきちんとした現状分析ができ、これからはやっとなら改善に取りかかる状態ですので、改善提案やITツール導入の際にもマイクロメイツさんには相談に乗っていただきたいです。